

2014年6月25日 Wx Files Vol.27

【速報】 関東の雷雨について 一夕方までがピーク、今夜いっぱい広域雷雨・雹（ひょう）に注意

【概要】

上空の強い寒気（500hPa 付近で -12°C 以下）の影響で関東地方は大気の状態が不安定になっている。昨日に引き続き、広範囲での雷雨や雹に注意が必要だ。関東南部は午後3～4時頃までが雷雨のピーク。その後、雷雨エリアは次第に狭くなるが、今夜までは市街地でも局地的な雷雨に注意が必要だ。

【ウェザリポート・独自インフラで捉えた雷雨】

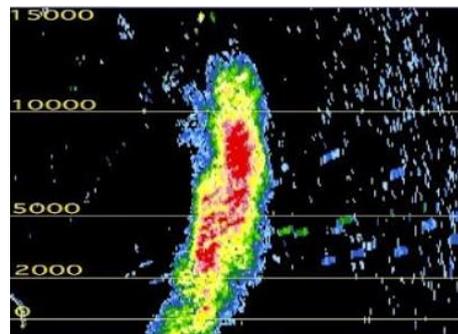
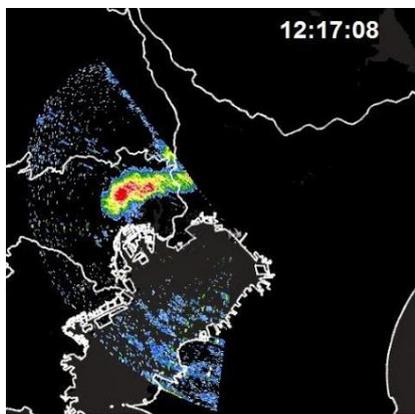
11時28分、千葉県八千代市から「雹が降り始めました」というウェザリポートが到着。また、ウェザーニュースの独自インフラ、WITHレーダーでは雲頂高度が1万メートルを超える非常に発達した雷雨を捉えた。全国3000カ所に設置した独自地上観測網のWITHセンサーでは、雹（ひょう）が降った時間の千葉県八千代市の“明るさ(日照)”が、正午に近い時間帯にもかかわらず非常に暗くなっており、発達した雷雨が上空を覆っていた影響で、空が暗くなっていた様子が分かる。



千葉県八千代市 11:28

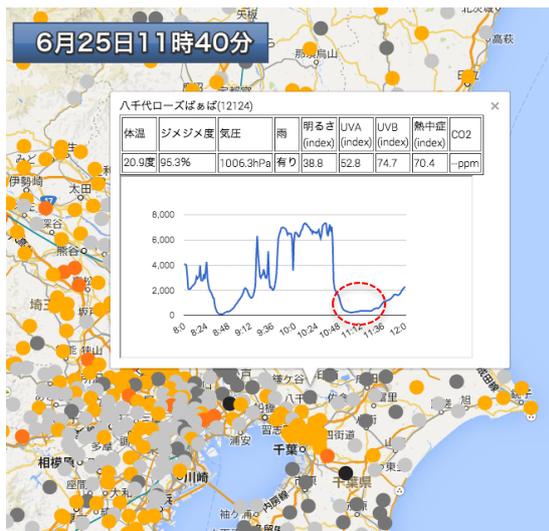
 HN:コード☆ブリューさん
「雹が降り始めました！」

【WITHレーダーが捉えた東京23区北部の雷雨の様子】



左：水平方向に映したレーダー画像、右：垂直方向に映したレーダー画像

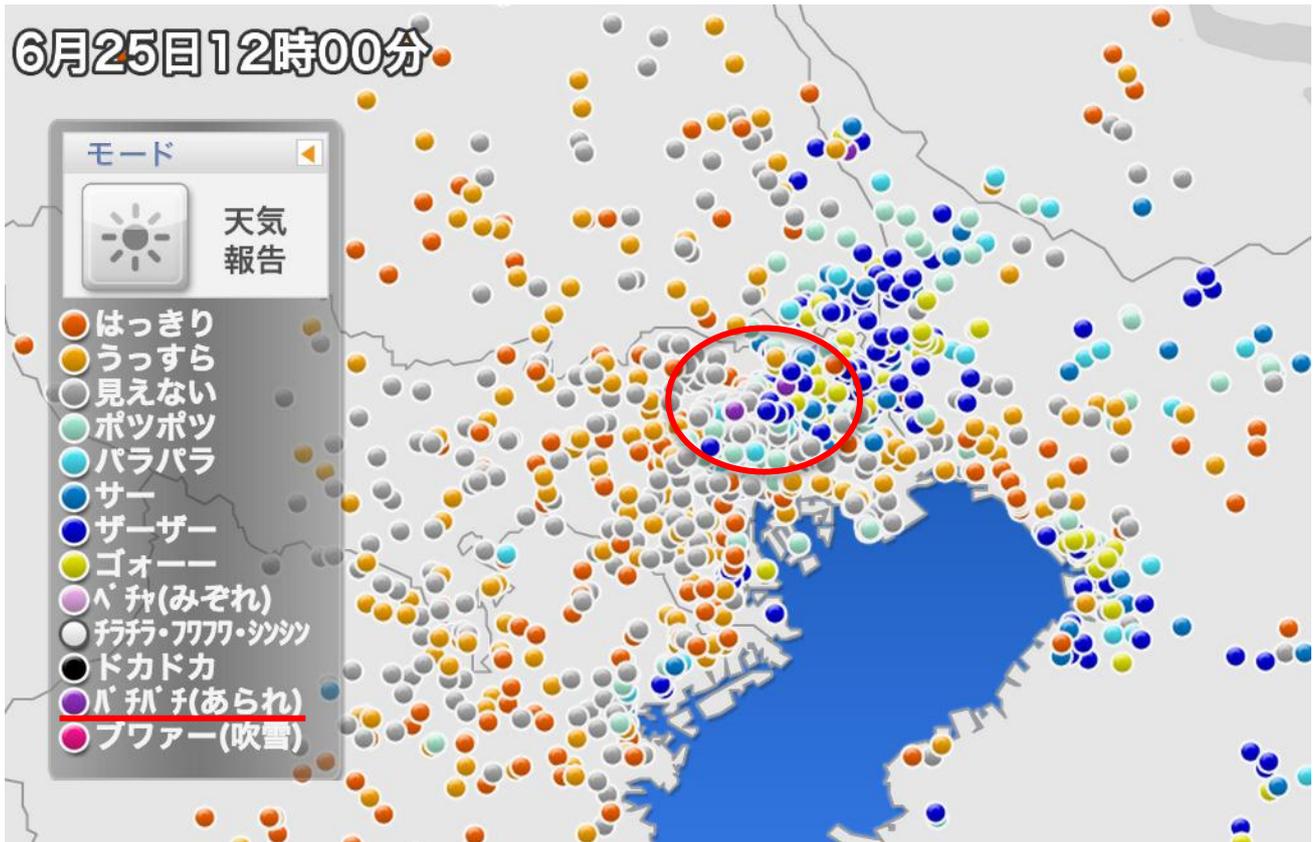
【千葉県八千代市のWITHセンサーの観測データ】



左図中のグラフは11:48分に雹が降った際の千葉県八千代市のWITHセンサーの“明るさ(日照)”の推移。

雹が降る前の10:50～11:30にかけて（赤色点線内の時間帯）非常に明るさの値が低下しており、上空高くまで発達した厚い雲に日差しが遮られていたことが分かる。

【ウェザーリポーターからの10分天気予報における報告の様子】



12時頃から都内でも「あられ(ひょう)」のレポートが複数届き始めた。

【突然の雷雨やひょうをお知らせするスマートアラーム】

スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」のスマートアラームを登録すると、雨雲の接近をお知らせする通知が届きます。雷雨やひょうを伴う雨の場合は「雷・ひょうに注意」というコメントも添えられてPush通知が届きます。突然の雷雨やひょうから身を守る対策の一つとしてご活用下さい。

【明日以降の見解】

26日(木)以降、強い寒気(500hPa付近で -12°C 以下)のピークを過ぎるため、24日(火)～25日(水)レベルの広域雷雨にはならない。ただ、関東上空には週末にかけて500hPaで -9°C 以下の寒気が残るため、週末にかけて大気の状態は不安定。山沿いを中心に雷雨に注意が必要だ。